

# 事業計画書－1

(フリガナ) 申込者氏名		男・女	生年 月日	昭和 平成	年 月 日 ( 歳) (平成29年4月1日現在)	
学校法人名		学校・園名				
職 名		担当科目・部署				
研修期間	平成 年 月 日(出発)から 年 月 日(帰国)まで 日間					
当該学校法人 本採用年月日	年 月 日					
職 歴	年 月 年 月 年 月 年 月 年 月					
語 学 力 (研修先での使用 言語の運用力レベ ルについてお書き ください。)	(例：TOEFL iBT 61、英検2級所持 等)					
(学校長・園長が 記入してください。)  研修員の派遣 理由及び研修 終了後の学校・園への貢 献予想及び申 込者の語学力 について	(派遣理由と共に申込者の語学力についての判断をご記入ください)					
本会の研修で 助成を受けた ことの有無	有	海外研修	年度	在校研修	年度	無
		国内研修	年度	成果刊行	年度	
経 費 等 (A,B 何れかに○ 印を付してくだ さい。)	ア. 助成金以外の経費について		A. 学校負担		B. 自己負担	
	イ. 研修中の授業・業務について		A. 他教員・職員で補う		B. 休講にする	
	ウ. 研修中の給料について		A. 全額支給		B. 支給されない	

## 事業計画書－2

研修課題	(簡潔に記載してください)
研修先国 及び 研修機関	(例：アメリカーロサンゼルス，カリフォルニア大学ロサンゼルス校)
研修先 選定理由 (研修機関 の詳細も含 め記載して ください。)	
研修目的 及び方法に ついて現在 取り組んで いる課題・ 活動との関 連性を含め て 1,000 字 程度で具体 的に記入す ること。(書 ききれない 場合は別紙 に記入し、 添付してく ださい。)	

事業計画書－3

研修期間	(出発日)				(帰国日)		滞在総日数		
	平成	年	月	日から	年	月	日まで	<b>A</b> 日	
研修日程	発着年月日	現地出発日 前日の年月日	発・着地名		研修先名		滞在 日数		
					計 (=A)				
	経費の積算内訳								
交通費	出発地：_____から 目的地：_____まで ( 往復・片道 )								
	円 (別途見積書添付)								
滞在費	同一地域に 30 日を超えて滞在する日数の計算								
	滞在地又は研修先名	到着月日	出発日の前日	滞在日数	左のうち 30 日を 超える日数				
	計							<b>B</b>	日
	(A - B 日) × 7,700円 =				ア	円			
( B 日) × 6,160円 =				イ	円				
滞在費計 (ア+イ)				円					
合計	交通費+滞在費の合計						円		
助成金 申込額	(交通費+滞在費の合計) × 0.5						円 (千円未満切捨て)		